

気候変動適応東北広域協議会セミナー

地域における生態系サービスと 気候変動適応

2/28[土]
10:00～11:30
オンライン
(Webex)開催



令和7年度
第2回

参加
無料

10:00～

桜色の未来

宮城県農業高等学校
桜プロジェクトチーム



東日本大震災後の桜の保全活動を出発点とし、近年深刻化する高温・乾燥・塩害といった気候変動課題に対応するための研究をしています。本研究は「SDGs QUEST みらい甲子園」の全国大会において、地域資源を活かしながら経済・社会・環境の調和を目指す取組として特に優秀であったチームに贈られる「Prosperity賞」など多くの賞を受賞しました。

10:30～ 気候変動による
地域生態系への影響

東京都立大学 都市環境科学研究所
大澤 剛士 氏



専門は生物多様性情報学等。生物多様性は生態系サービスの重要な源泉になっています。これら自然資源を適切に管理、保全し、持続的な利用を実現するための研究をしています。フィールドは小笠原をはじめとする自然公園から身近な緑地、農地、河川と多岐に渡ります。分野にこだわらず、情報科学、地理学、農学、環境科学等、様々な分野の方と連携し、基礎科学としても面白い研究を目指しています。

申込方法

下記の申込フォーム、二次元バーコードよりお申し込みください。
[「地域における生態系サービスと気候変動適応」参加申し込みフォーム](#)

<https://forms.office.com/r/eCjwshcYqM>

お申込み
お待ちしております！



お申し込み
〆切
2月25日
17:00

主催 気候変動適応東北広域協議会
(事務局 東北地方環境事務所)

お問い合わせ先

日本エヌ・ユー・エス株式会社 担当：武田、櫻木
tohoku-adaptation@janus.co.jp